

第55回 エクエストリアン 内国産ドレッシェージュ選手権

第1回 アマチュア馬術大会

実 施 要 項

2017年4月28日(金)～30日(日)

主催 ニューオリンピッククラブ

宝馬乗馬学校

後援 千葉県馬術協会

会場 ニューオリンピッククラブ

宝馬乗馬学校 富野トレーニングファーム

住所 千葉県富里市根本名 813-2

① 申し込み期日及び振込先

- ・ 申込み締切日 平成29年4月9日（日）
- ・ 申込み先 **千葉県馬術協会**
289-1622 山武郡芝山町宝馬21-5
- ・ 振込先 **千葉銀行 船橋支店 普通預金 2175662**
千葉県馬術協会 会長 渡邊義男

* 申込みの際には、「エントリー用紙」・「馬匹入厩届」・「誓約書」・「日本馬術連盟登録番号記入用紙」の4点をそろえて締切日必着で郵送して下さい。

* 「エントリー料」・「馬匹登録料」・「昼食代」に関しては上記銀行口座に振込にてお願い致します。

② 打合せ会議 平成29年4月27日（木） 17:00より

ニューオリピッククラブ富里トレーニングファームにて行いますので、参加団体代表者の方は必ず出席して下さい。

③ 馬匹入厩時間について

- ・ 平成29年4月27日（木）AM9:00より入厩可。

④ 参加条件

- ・ 公認競技に出場する場合、日本馬術連盟の会員でB級以上の騎乗者が騎乗する日本馬術連盟登録馬であること。
- ・ 選手は必ず「誓約書」を提出して下さい。
- ・ 選手は何らかの傷害保険に加入したうえで参加して下さい。

⑤ 表彰規程

- ・ 入賞者は、必ず正装にて表彰式に参加してください。
- ・ 本人がやむを得ず欠席の場合は代理者の出席を認めますが、その場合、代理者は正装にて出席するようお願いいたします。
- ・ 表彰式に出席しない場合入賞を取り消しとする場合もありますので御注意下さい。

⑥ 審判規程

- ・ F E I 及び(社)日本馬場術連盟競技、一般規程、ローカルルールを準用する。
- ・ その他の詳細については打合せ会議において決定する。

⑦ 注意事項

- ・ 選手及び馬取扱い責任者は、一般観覧者に対して事故のないよう十分に注意を払って下さい。
- ・ 選手及び馬取扱い責任者は、競技場周辺・練習場・厩舎内において馬匹同士、馬匹と人間等に事故のないよう細心の注意をお願いします。
- ・ 厩舎及び、その周辺は参加団体の自主管理とする。厩舎の清掃はもちろん、その他の器物破損など、お互いに十分注意を払い事故のないよう注意して下さい。
- ・ 万一の場合、応急処置はするが、主催者はその責任を負いかねますのであらかじめ御了承下さい。

⑧表彰

別紙参照

⑨その他

- ・この大会における一部の競技は CEA 騎乗者資格申請対象競技となっております。
ライセンスの取得を希望される方は、競技会終了後に所定の手続きに従って申請を行ってください。
- ・参加申込数により、競技日が変更となる場合があります。
- ・競技の出場順番は主催者側が決定します。
- ・エントリー数に応じて、班を併合したり、増やしたりする場合があります。
- ・申込み後の馬匹・選手の変更については、1 件につき¥1,000・の変更手数料を徴収させていただきます。
- ・選手は正装をお願いします。
- ・競技中はもちろんのこと、練習馬場での騎乗の際にも常に防護帽の着用が義務付けられています。

⑩防疫について

ア 馬伝染性貧血検査

入厩日の 5 年前（平成 24 年 1 月 1 日以降）の家畜衛生保健所長による検査成績が陰性であるとの証明がされていること。

イ 馬インフルエンザ予防接種

- ①基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから 21 日以上・2 ヶ月以内に 2 回目のワクチン接種を行い、その後、7 ヶ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は 1 年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。
- ②競技場へ入厩する 6 ヶ月+21 日以内に補強接種（または基礎接種の 2 回目）を受けていなければならない。
- ③2008 年 3 月 31 日以前に基礎接種を完了している馬については、基礎接種の後の最初の補強接種は 1 年以内であれば可とする。

ウ 流行性脳炎（馬の日本脳炎）予防接種

シーズン中(7/1～10/31)は下記の通りとする（シーズン外は不要）。

入厩年 5 月 1 日以降に、2 週間から 2 ヶ月の間隔で 2 回接種していること。

⑪馬インフルエンザ対策について

馬インフルエンザ対策として、以下の条件を満たした上で入厩してください。

- ① できるだけ他の馬と隔離し、移動の 7 日前以降、馬インフルエンザを疑う臨床症状を示さなかったこと。
- ② 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマまたは逆性石鹼等で消毒し、消毒証明書を携行すること。